

令和7年度事業計画

I 基本方針

当法人は、結婚を望む独身者の出会い、結婚の支援を行うことを目的としています。

核となる縁結びボランティア「島根はっぴいこーでいねーたー（はぴこ）」による縁結び活動については、令和2年度からの新型コロナウイルス禍により、出会いの場の設定等が減少したことに加え、はぴこ相談員の高齢化による活動量の減少により、令和6年度の成婚数についても減少する見通しです。

他方、もう一つの柱のしまねコンピューターマッチングシステム「しまコ」の成婚数については、令和3年度以降3年連続で2桁を継続しており令和6年度は過去最高数を更新する見通しです。

令和7年度は、「はぴこ」及び「しまコ」については、令和6年度に実施したマッチング精度の向上や登録手続きの簡便化等を図るためのシステム改修等により、効率的な出会いの場の設定を支援し、成婚数の増に繋げていきます。

また、広報やイベントについて見直し、ターゲット層に直接発出できるオンライン広告を中心に広報活動を実施し、若年層への認知度向上、会員の増員及びカップリング組数の増に繋げていきます。

また、引き続き、結婚支援の中核を担う「はぴこ」と連携を強化するとともに、当法人職員はもとより、「はぴこ」に対しても相談者の個人情報の適正な管理及び人権に配慮した対応のスキルアップに資する研修等を実施し、当法人の社会的信用度の向上に取り組みます。

II 事業内容

1. 結婚支援強化事業

【23,023千円】

結婚を望む独身者の希望をかなえるため、縁結びボランティアはぴこによる結婚相談、出会いの場の設定、出会いイベントの実施などの事業について取り組みます。

また、はぴこに対して、相談者の個人情報の適正な管理や人権意識の向上等を図るための研修等を実施し、資質向上を図ることで、相談者が安心して利用できる体制づくりに努めます。

(1) 「はぴこ」による縁結び活動

はぴこによる縁結び活動について、次のとおり取り組みます。取り組みにあたっては、相談者へきめ細やかな支援ができるよう、センターのコーディネーターがはぴこと連携を図ります。

■「はぴこ」による縁結び活動

個々のはぴこは、自身の人的ネットワークを活用し、結婚相談、お相手探し、出会いの場の設定などの縁結び活動を行います。

令和6年度にシステム改修をおこなった「相談者等情報管理システム」では、マッチングにおいて重要な要素となる「休日」欄の新設や、「居住地」の細分化により、お相手探しの検索精度を向上させたことから、新システムの活用促進により、はぴこによる効率的なお相手探しを支援します。

■地区はぴこ会による縁結び活動

①交流サロン運営事業

○独身男女が気軽に結婚相談できるよう、はぴこで構成する地区はぴこ会による結婚相談会（交流サロン）を毎月1～2回、県内11地域で開催

○相談会を開催していない地域においては、町と連携し、在住のはぴこによる個別相談や必要に応じてセンターから出向いて相談会を開催

【参考：結婚相談会11地域】

安来 松江 奥出雲 雲南 飯南 出雲 大田 江津 浜田 益田・鹿足 隠岐

②出会い創出イベント開催事業

地区はぴこ会による出会い創出イベントやセミナーを開催し、相談者にこれらのイベント等への参加を促します。

③他地区はぴこ会交流事業

円滑に出会いの場を設定するためには、はぴこ間の交流を深め、信頼関係を構築することが重要であるため、複数の地区はぴこ会が合同で情報交換する場を設け、交流を図ります。

④地区はぴこ会活性化事業

企業や団体等への訪問・説明、地区はぴこ会のチラシ・ノベルティ作成等によるPR活動、又は臨時の結婚相談会の開催等、各地区の状況に応じた積極的な取組を支援し、地区はぴこ会の活動の活性化を図ります。

■はぴこの活動地域を越えた広域マッチングの推進

- 松江センターの担当する東部エリア、浜田センターの担当する西部エリア別に年代・テーマ別の広域マッチング会議を定期的を開催します。
- はぴこ自身が相談者の条件に合ったお相手を身近で検索できるよう、全相談者の情報を閲覧できる専用端末を松江・浜田の両センター及び市町村に設置します。

■交際後の継続的フォロー

出会いの場の提供のみではその後の結婚まで至らないケースが多いため、はぴこやセンターのコーディネーターが、交際後の悩み相談やフォローに取り組みます。

(2) 隠岐地域活動支援

隠岐地域のはぴこ会へ、島前・島後間の地理的な制約を軽減するため、オンライン会議システムに必要な端末等を配備し、支援します。

(3) はぴこ研修

はぴこが、年齢、職業など異なる多様な相談者に対して、人権などに配慮した親切丁寧な対応、個人情報の厳格な管理のもとでの対応など、適切な縁結び活動が実施できるようレベルアップを図るため、はぴこへの研修を実施します。

また、「はぴこ便り」及び「センター通信」の定期的な発行や、はぴこ専用ホームページにより各はぴこへ必要な情報を提供します。

■はぴこ相談員新任研修

新たにはぴこ相談員に登録した方に、はぴこの基本ルールの習得(活動マニュアルの解説)、個人情報保護、人権に配慮した対応等、基本事項の周知・徹底を図ります。

■はぴこブラッシュアップセミナー

はぴこ相談員を対象に、他県の活動事例やケーススタディ、有識者による講演や情報提供などを通じてスキルアップを図り、縁結び活動をより充実させます。

また、行政の支援による安心・安全な結婚活動支援制度として運用するための基礎知識となる「個人情報の保護」について、専門家による研修を実施します。

■はぴこ地区別研修

実例に基づく課題検討や人権等の研修、はぴこ活動を充実させるための意見交換等を実施します。

■集合研修（大はぴこ会）

円滑な縁結び活動には、はぴこ同士の交流や市町村との連携が重要なことから、全てのはぴこ及び市町村担当者を対象とする研修会及び情報交換会を実施します。

■国等が実施するセミナー

結婚支援セミナー等への参加により、はぴこの結婚相談のスキルアップ、広域連携の強化、結婚UIターンの強化を図ります。

(4) 第7期はぴこの募集（活動期間：令和7年4月1日～令和10年3月31日）

地区はぴこ会や市町村と連携しながら、はぴこの募集に取り組みます。

(5) 専門カウンセリング研修

婚活に悩む相談者や病気・障がいなど困難を抱える相談者への対応に苦慮するはぴこに対して、心理的な不安や支援方法を専門家がケアする相談会を引き続き実施します。

2. コンピューターマッチングシステム事業

【9,294 千円】

しまねコンピューターマッチングシステム「しまコ」については、引き続き、鳥取県の「とっとり出会いサポートセンター（えんトリー）」と連携し、しまコ会員により多くの出会いの場を提供します。

また、入会登録利用料の減額キャンペーンを継続するとともに、新たに導入したオンライン登録機能の周知による中山間地在住者等（センターへの来所が困難な利用者）の登録促進や、自宅閲覧機能の検索対象者について、えんトリー会員にも拡大する等利便性の向上に努め、しまコ会員により多くの出会いの場を提供します。

また、離島・中山間地域等にセンターから出向いて登録手続きを行う特設会場の実施や、市町村でのしまコ閲覧を継続実施します。

3. 出会いイベント等事業

【778 千円】

結婚を望む独身者に多くの出会いの機会を提供する出会いイベントについて、島根県との役割分担について見直しが行われました。

島根県は、県内全域を対象とした広域的な出会いイベントの実施に加え、独身従業員の結婚を応援するしまね縁結びサポート企業が独自に実施するイベントを支援されます。また、イベント参加者に対して、「はぴこ」及び「しまコ」の周知が行われます。

センターは、イベントの参加を入口に「はぴこ」及び「しまコ」への登録を促すことを目的とした小規模な出会いイベントを民間事業者の開催が少ない西部地域を中心に実施します。

併せて、お引合せやイベント等でお相手に好印象を持っていただける魅力アップセミナーを実施します。

また、鳥取県「えんトリー」と連携した山陰連携イベントを実施し、鳥取県と島根県の県境を越えた結婚を希望する方の出会いの場を提供します。

さらに、メールマガジン(恋みくじ)の配信、しまね縁結びサポート企業への広報などを通じ、広くイベント情報を周知します。

(1) センター自主企画イベント

- 会員を増やす取り組みとして、イベントまでに「はぴこ」及び「しまこ」に新規登録した方の参加料を無料又は減額します。
- 小規模な出会いイベントについては、イベント参加者から今後参加したいイベントとして、「世代別のイベント」や「体験型のイベント」といった声が多かったことから、参加者のニーズに応えたイベントを開催します。
- 既会員向けには、お引合せやイベント等で初対面から好印象を与えるような外見または内面の魅力アップセミナーを実施します。

(2) 他機関との連携によるイベント

松江センターでは、鳥取県と島根県の県境を越えた結婚を希望する方の広域的な出会いの場を広げるため、鳥取県「えんトリー」と連携した山陰連携イベントを実施します。

(3) メルマガ(恋みくじ)によるイベント等の情報発信

山陰両県の民間事業者や自治体、各センターが主催するイベント・セミナーの情報を登録会員に対して配信します。

4. PR強化事業

【1,584千円】

令和7年度は、島根県でも若い世代に対して SNS を活用した結婚に関する情報発信を実施されます。

センターでは、センターやセンター事業の認知度を向上させるため、「はぴこ」及び「しまこ」の登録者が少ない20～34歳を対象に広報を実施します。

広報媒体については、若者世代の利用者が多く、地域や年齢、性別を絞って配信することができる SNS や Google 等によるオンライン広告に注力した広報を行います。

なお、広告の出稿については、年末年始や人目に触れる機会の多い時期に行うなど、工夫して進めます。

- Instagram や X 等の SNS による広告の出稿
- Google の検索エンジンを活用した広告の出稿
- 山陰中央新報社の情報紙「りびえーる」による広告の出稿
- SNS を活用した結婚に関する情報発信
- 県、市町村等が持つ広報媒体（新聞、市報等）を活用した情報発信

5. 企業等と連携した出会いの場の提供事業

【165 千円】

従業員の結婚を応援する企業・団体として登録されている「しまね縁結びサポート企業」に対し、しまこ入会登録料減額キャンペーンやセンター主催イベント、市町村主催イベント等について情報提供するとともに、サポート企業の従業員向けにしまこの出張登録会を実施します。

- サポート企業に対する情報提供
- サポート企業の従業員を対象としたしまこ出張登録会

6. 県外在住者に対する結婚支援事業

【110 千円】

県が主催する「首都圏等での出会い創出イベント（島コン）」の広報等の支援や、ふるさと島根定住財団等と連携し、県外在住の UI ターン希望者等に対して結婚支援に関する情報提供等を実施します。

- 首都圏等での出会い創出イベントの広報等の支援
- ふるさと島根定住財団等と連携した県外在住者への広報

7. 市町村との連携

現在、県内の多くの市町村において結婚対策に取り組まれています。各地域での取組を効果的なものとするためには、はぴこの活動やセンターの取組と市町村が連携していくことが重要です。

はぴこの縁結び活動がより多くの地域に浸透するように、センター、各市町村及

び県の三者の「結婚支援業務連携に関する協定書」に基づき、市町村と連携を進めます。

- ・しまコ端末の窓口設置 8市6町
松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、飯南町、美郷町、海士町、隠岐の島町、西ノ島町
- ・はぴこ相談者情報を閲覧できる端末（はぴこ端末）の配置状況 5市2町
出雲市、大田市、江津市、雲南市、飯南町、益田市、隠岐の島町

また、各市町村で配置している「結婚支援員」との連携に加え、県が市町村の結婚支援体制を強化するために交付する「結婚支援強化交付金」を通じ、市町村におけるセンター事業の周知や「はぴこ」及び「しまコ」への登録促進の取組を進めます。

Ⅲ 実施体制

上記事業計画を着実に実行するため、引き続き県からの派遣職員を1名増員し、業務を遂行します。

	松江センター	浜田センター
設置場所	松江市殿町 8-3 タウンプラザしまね 2F	浜田市野原町 1826-1 いわみーる 4F
人員体制	センター長 1名 事務局次長 1名（県派遣） 主任主事 1名（県派遣） 事務スタッフ 1名 コーディネーター5名 臨時職員1名	所長 1名 コーディネーター2名
開設日時	月・木・金・土・日 9:00-17:00 閉所日：火・水・祝日、年末年始、毎月第4土曜日（浜田センター）	